

## キリンビバレッジ 2018年5月販売概況レポート

### 1. キリンビバレッジ社

カテゴリー	前年比
清涼飲料合計	100%

- ・ 清涼飲料市場全体は単月前年比 99%となった。
- ・ 当社は単月前年比 100%で着地。
- ・ 生茶は、エクステンション品がマイナスの影響により、単月前年比 99%となったものの、生茶本体は 小型容器と大型容器いずれも前年増で好調に推移。
- ・ 午後の紅茶は、単月前年比 87%。主力 3 品（ストレート、ミルク、レモン）がリニューアル前月という影響もあり、マイナス。「おいしい無糖」は、小型容器と大型容器いずれも前年増で好調に推移。
- ・ ファイアは、単月前年比 99%とわずかにマイナスとなったものの、量販および CVS チャンネルで前年を上回った。
- ・ キリンレモンは、4 月リニューアル発売以降好調に推移しており、単月前年比 217%となった。
- ・ 日本茶は、新商品「キリン 麦茶」が寄与し、単月前年比 108%となった。
- ・ 健康・スポーツ飲料は、単月前年比 120%。リニューアル発売した「キリン サプリ」が大幅に寄与。
- ・ 果実・野菜飲料は、単月前年比 108%。「小岩井純水果汁」が前年増で好調に推移しているほか、「トロピカーナ」の「エッセンシャルズ」が大幅増となりカテゴリー全体に寄与。

以上